



おばあちゃん!!
 がんばって
 100さいまで
 生きて
 くださいね!

あま
 まる
 じい
 ちゃん



令和8年7月8日～9月28日

弘前市立郷土文学館  郷土文学館
公式WEBサイト
【開館時間】 9:00～17:00 (入館は16:30まで)
【観覧料】 一般100円、小・中学生50円
(弘前市内の65歳以上、市内の小・中学生、市内の外国人留学生、
 市内外の障がいのある方、ひろさき多子家族応援パスポート持参の方は無料)
 〒036-8356 青森県弘前市下白銀町2-1 (追手門広場内)
 TEL 0172-37-5505 FAX 0172-36-8360
 E-mail kyoudo@city.hirosaki.lg.jp

スポット企画展
山田スイツチ
イラストと文章

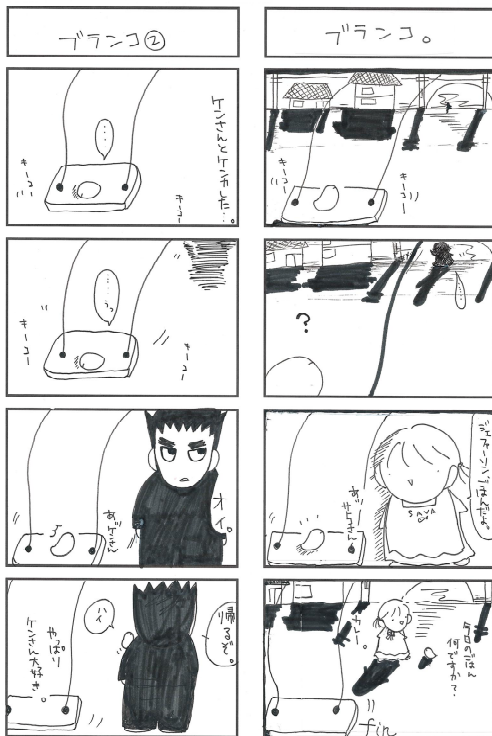


青森県で四半世紀の間、新聞とイラストとコラムを描き、書き続けてきた、コラムニスト兼イラストレーターの山田スイッチのイラストと文章、その活動を紹介します。

プロフィール

昭和 51 (1976) 年、秋田県大館市生まれ。和徳小学校、弘前第一中学校、弘前南高校を卒業し、弘前学院大学で英米文学を学ぶ。卒業後、お笑い芸人になるために上京。芸能事務所のネタ見せに通うもオーディションに落ち続ける。平成 13 (2001) 年「びあコラム大賞」を受賞後、帰郷。雑誌『weekly びあ』でデビュー。著書に『しあわせスイッチ』（ぴあ出版）、田口ランディ氏との共著『生きてるって、幸せー!』（地湧社）等がある。読売新聞青森版で連載された『THE・青森暮らし』は 17 年におよぶ長期連載で『うちのバッチャ』『バッチャと子育て』（山田スイッチ社）にまとめられた。現在、陸奥新報紙で『山田スイッチの特急歳時記』を連載中。平成 30 (2018) 年、cakes クリエイターコンテスト佳作入賞。令和 8 (2026) 年、自身初の大人向け絵本『よわくてもだいじょうぶ』を製作中。現在 97 歳の夫の祖母と暮らしながら執筆を続ける。今年でデビュー 25 周年を迎える。男子二人の母。

「マンガ (デビュー前作品)」より



『ブラジルスイッチ』
ぴあ株式会社
平成 17 年 2 月 28 日



『うちのバッチャ』
山田スイッチ社
平成 25 年 4 月 10 日

陸奥新報紙「山田スイッチの特急歳時記」イラストより



絵本『よわくてもだいじょうぶ』原画より



9 月発売予定の絵本

※原画をお手に取ってご覧いただけるコーナーもあります。

※ロビー展示も開催！
「山田スイッチ息子の名言コーナー」
7 月 26 日～8 月 29 日